

# 新時代

No 239

卷之三

民主主義國民同盟

た手取率が相次ぐ大幅な無因値上げ、強まる市況下費値上げの動き

the first time in the history of the world that a man had been born who could not be controlled by any power on earth.

田代二三九。田代社たての金子上  
へ大福値上りに競争、田代社(4%)  
原種田社と競争してこの。H田代新聞  
原種田社は、原種田の金子上  
へ大福値上りに競争、田代社(4%)  
原種田社と競争してこの。H田代新聞  
原種田社は、原種田の金子上  
へ大福値上りに競争、田代社(4%)

100校以上の全国一斉運動上位に、  
今や、打統くイーフレ、物価高とど  
もに、学生生活を根底から破壊し、

我々は、市立空港を現地維持する  
とぞ「これ以上の私費運賃」と併記  
されねばならぬ。

実需賃抑制の実は、勤務者の賃金のみ取扱い、独立の利潤は保障し、引締めによる不足分を独立の資本集中化(むしゆ)を維持し、公会料金値上げ(國鉄、米穀、医療等)、インフレ促進で益々収奪を愈々せんじして、各地で倒産へつゝ最近、三省堂(西倒産)半業は現出してくる。政  
「一のつたる実需賃抑制の下ど、政

政府は、教育を尊びて抑制し、低  
文化的政策を維持強化せんとすること  
相次ぐ教育費値上げは、戦争財政の自  
民党政権下取扱けた低文化政策と  
私学資本のぬくなき利潤追求をそなえ  
背景としている。教育費は、本来、  
社会的、公的に負担されるべきものとす  
り、我々は、教育権を奪奪人民のモ  
社貢を奪わねばならぬ。

也。大江の御歌は、此の教説にて解説するに、其の上

文  
化  
の  
進  
歩  
と  
國  
際  
化  
の  
現  
状  
と  
今  
後  
の  
課  
題

水準(工行2千日)へ市大野賀也

学園へ就讀回等を支拂ひるゝ同時に、市内を駆けめぐらす中学生の間で、この種のじきおはりけがなつてゐる。

金の「アゼビ」  
市行動を直らじ  
主の子反覆も直ちにワテヌ

中和と中和共存、反独占民主主義、学生運動統一のために。